

# 日本脳炎予防接種を受けましょう ～新しいワクチンで接種が再開されています～

日本脳炎は、東日本での発症例は少数ですが、発症した場合、死亡率、障がいを残す率が大変高い病気です。

## ●標準的な接種スケジュール

対象者	対象期間	標準的な接種スケジュール
平成19年4月2日 生まれ以降の方	1期:生後6～90月 2期:9～13歳未満	①1期初回1回目(3歳) } 6～28日の間隔※ ②1期初回2回目(3歳) } ③1期追加(4歳) } おおむね1年の間隔 ④2期(9歳)

※発熱等により間隔が空いてしまった場合、その要因が解消された後速やかに実施すれば、無料で接種できます。

- ・3歳児(1期初回)3歳児健診で予診票を配付されたら、医療機関に電話予約をして2回接種してください。
- ・4歳児(1期追加)3歳児健診で配付された予診票で、1期初回終了後おおむね1年後に1回接種してください。

## ●積極的勧奨の差し控え(平成17～21年度)によって接種機会を逃した方のスケジュール例

対象者	対象期間	ケース	接種スケジュール
平成19年4月2日～ 平成21年10月1日 生まれの方	生後6～90月又は 9～13歳未満	①のみ終了	②③を6日以上おいて接種(間隔は接種医と相談)
		②まで終了	③を(可能であれば、おおむね1年後に)接種
		全く受けていない	①②を6～28日おいて接種し、③をおおむね1年後に接種
平成7年6月1日～ 平成19年4月1日 生まれの方 (特例対象者)	20歳未満 (13歳以上の女性で妊娠や妊娠の可能性のある場合は原則接種できません)	①のみ終了	②③を6日以上おいて接種(間隔は接種医と相談) ④を9歳以上に6日以上おいて(おおむね5年が望ましい★)接種 ★1～2回目が5年以上空いている場合、おおむね1年が望ましい
		②まで終了	③を6日以上おいて(可能な限りおおむね1年後に)接種 ④を9歳以上に6日以上(おおむね5年が望ましい)おいて接種
		③まで終了	④を9歳以上に6日以上おいて(おおむね5年以上が望ましい)接種
		全く受けていない	①②を6～28日おいて接種し、③をおおむね1年後に接種 ④を9歳以上に6日以上おいて(おおむね5年が望ましい)接種

## ●日本脳炎予防接種実施医療機関一覧 (順不同)

医療機関名	電話番号
大栗内科	53-5850
大柳内科・眼科	51-2400
角田内科医院	53-5665
グリムこどもクリニック	51-1515
佐藤内科	53-1305
島田クリニック	53-8000
新島内科クリニック	53-8820
ふじたクリニック	51-2727
海老原医院	44-0163
岡田医院	44-0021
小金井中央病院	44-7000
宮澤クリニック	44-3309
伊澤整形外科	44-6100
おかべこどもクリニック	40-7300
カナザワアレルギークリニック	40-1337
グリータウンクリニック	44-8311
すずき内科・循環器科	40-1260
南河内診療所	47-1070

## ●積極的勧奨(個別通知)状況

厚生労働省の指導により、平成22年度から段階的に個別通知(今年度の個別通知の対象は3・4歳児、小学2・3・4年生)が再開されています。現在、2期の個別通知は行っていませんが、今後検討される予定です。個別通知の対象ではなくても希望する方(3歳以上の平成7年6月1日以降に生まれた方)は、無料で接種できます。



## ポリオ(小児まひ)予防接種について

厚生労働省から情報提供がありました。不活化ポリオワクチンの導入は平成24年9月予定で、4回の接種(皮下注射)が必要となり、医療機関で個人が別々に接種(個別接種)となる予定です。

- ・8月までに生ポリオワクチンを1回接種した方は、9月以降不活化ポリオワクチンを3回接種することになります。
- ・厚生労働省は、四種混合ワクチン(ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ)の11月導入を目指しています。
- ・9月の導入まで接種を待たず、計画的な接種をお勧めします。

### ●下野市の生ポリオワクチン集団予防接種日程

6月28日(木)ゆうゆう館	受付:午後1時30分～2時
8月9日(木)きらら館	対象:生後3～90月児

当日ご持参  
いただくもの

- 母子健康手帳
- 保険証
- 予診票(市内医療機関にもあります)

問い合わせ先

健康増進課 ☎52-1116